

このページでは、避難生活での疑問や、除染・補償・賠償に対する質問にお答えします



木幡サキ子さん(左・宮内)・菅野キミ子さん(宮内)

(質問) 先祖の土地があるので簡単には村を離れられません。個人ではどうにもできないので、先が見えない不安をずっと抱えています。

(回答) 国では村内の除染を平成25年度中にひと通り完了するとしています。その段階で、除染の効果と生活環境の整備等を確認し、帰村時期が検討されます。除染の進捗を見守る必要がありますが、村では、予定の除染完了時期に遅れることなく復興再生事業を展開するため「いいたまでいな復興計画」の内容を具体化し準備を進めてまいります。進捗状況もお知らせしてまいりますので、健康にご留意され何とか避難生活の苦難を乗り切っていただければと思います。



林スイ子さん(白石)

(質問) 村内に残している家にネズミが出て困っています。仏壇をかじられたり室内に排泄されたりして、このままでは帰る時が大変です。

(回答) 避難中の自宅の管理は本当に大変でご苦労されていると思います。以下を参考にして駆除に努めてください。

- ①ネズミに食べ物を与えないようにしましょう。・食べ物をおかない。・ペットの食べ残しに注意する。・仏壇はお供え物を片付ける。・流しの三角コーナーも注意する。・生ゴミはフタ付きの容器へ。・花や観葉植物(葉・新芽・球根・油粕)も確認を。
- ②侵入口(すき間・穴)をふさぎましょう。大きなネズミでも親指程度のすき間で侵入します。大きなすき間は板・セメント・金網で、小さなすき間は粘土・パテ・モルタル・さびない金属タワシ等でふさぎましょう。
- ③粘着板(シート)や捕獲箱等で駆除しましょう。暖かい季節や暖かい場所は避け、できるだけたくさん配置しましょう。飛び越すこともあるので多めに並べます。捕獲したらできるだけ早く片付けましょう。また殺鼠剤を使用する場合は死骸を探すのが少し大変ですが必ず見つけましょう。死骸を放置すると腐敗し害虫や菌の発生につながります。



林吉安さん(白石)

(質問) 東電の窓口で、農機具の賠償の手続きには購入先からの証明書が必要と言われました。購入先が廃業している場合も考えられます。簡単な方法にしてほしいです。

(回答) 平成25年1月に事業者(農家等)に対し農機具等の賠償請求書が送付されました。これは、トラクター・田植え機・コンバイン等の「償却資産」と、買い置きされた農業用資材等の「棚卸資産」に対する損害賠償となります。

このうち、償却資産の確認については、資産台帳を用いて、税の確定申告時に添付している「収支内訳書(償却資産台帳)」を基に評価額を算出し、その金額から賠償額を算出するとされています。確認できない償却資産と棚卸資産については、その価格の確認のため、購入時の領収書等で確認することとなるようです。

東電ではお持ちの償却資産全てを賠償するとしております。村でも東京電力に対して再三にわたり手続きの簡素化を申し入れておりますが、まず現状では、確認が難しい事例は東電相談窓口もしくは東京電力 福島原子力補償相談室(☎0120-926-404)に問い合わせさせていただきたいと思っております。

ご協力ありがとうございました  
2月14日 いちばん館で見守り隊の皆さんにお聞きしました

2/20 第3回飯館村までいな除染会議



福島環境再生事務所浜通り北支所の担当者「除染適正化プログラム」の説明に訪れた

主な協議内容

- 住民意見の把握について これまでの説明会の議事録を確認し質問や要望を把握して同意取得に至らない理由を検証したい。
  - 除染方法の検討について 課題となっているセメント瓦・土壁の除染について、国は低減データを示し、結果により方法を検討すべき。丸太等幹材の除染・屋根の線量低減・地下浸透等についても、実証実験と方法論の検討が必要。
  - 不適切除染の防止について 不適切除染は、国直轄除染区域内で多発した。処分を徹底し監視体制作りを再度検討しなければならない。
- ※その他、減容化施設・仮置き方法・除染後のモニタリングと再除染等が話し合われました。

「飯館村までいな除染会議」では、国の除染事業を検証・評価していきます。また協議の結果から、福島環境再生事務所等を通じて国へ要望・要求し、提言も行っていきます。

この日飯野出張所で行われた会議では、初めに須賀地区除染事業の進捗状況を確認。次いで国の担当機関である福島環境再生事務所の職員が「不適切除染」への対応について報告を行いました。各委員は報告に対して相次いで質問し、具体的な指摘で国の対応を求めました。

さらに草野地区先行除染や二枚橋地区除染の結果を検証。協議の中で菅野宗夫副委員長は「我々は避難生活で命と人権を奪われているのと同じ。国はその認識のもとで信頼関係を構築し、除染にあたってほしい」と訴えました。

(関連記事P8「除染」のページもご参照ください)

誕生おめでとう

赤ちゃんのなまえ	親の氏名	行政区
菅野 心乃香ちゃん	和令・沙織	草野
荒 陽菜子ちゃん	浩二・秋奈	飯樋町
花井 晴煌くん	晃・正美	伊丹沢

すくすくと元気に育ってね

結婚おめでとう

氏名	行政区
細杉 郁文 橘 志穂美	前田 伊達市
高野 将雄 青柳 友美	伊達郡川俣町 二枚橋・須賀

いつまでもお幸せに

おくやみ

氏名	年齢	行政区
荒 ミネ	85	上飯樋
佐藤 マツイ	98	長泥
佐野 武男	86	前田・八和木
草野 光夫	77	関沢

ご冥福をお祈り申し上げます  
(1月21日から2月20日までに届け出のあったものを掲載)  
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出のときに住居係へ申し出てください。

ひとのうごき

1月1日～31日までの人口動態		
人口	今月(前月比)	昨年同期
男	2939 (-2)	2970
女	2998 (-4)	2993
計	5937 (-6)	5963
世帯数	1671 (-9)	1709

転入 8人  
転出 10人  
出生 3人  
死亡 7人

(平成22年国勢調査に基づき増減された現住人口)